

F

SD(SD カード)

HS310D-A
HS310D-W
HS310-A
HS310-W

SD

各部の名称とはたらき	F-2
タッチパネル部について	F-2
表示部(再生画面)について	F-3
SD カードを使う	F-4
リスト表示より好きなトラックまたは フォルダを選び再生させる	F-4
選曲モードより選択し再生させる	F-6
SD カードについて	F-8

タッチパネル部について

SDモード(音楽ファイル) TOP画面
(詳細表示時(例))



① 詳細 ボタン

トラックの詳細情報を表示します。

[F-3]

② トラック ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。

[F-4]

③ フォルダ ボタン

フォルダリストを表示し、フォルダの選択が可能です。

[F-4]

④ 選曲モード ボタン

選曲モード(全曲/フォルダ)から再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

[F-6]

⑤ 再生モード ボタン

リピート/ランダム/スキャン再生の選択をすることができます。

[A-12]

⑥ Quick ボタン

Quick MENUを使用することができます。

[N-2]

表示部(再生画面)について



① 選曲モード

選択中の選曲モードの内容を表示します。

F-6

② リピート／ランダム／スキャン再生時に表示

表示内容につきましては A-12を参照ください。

③ 再生時間表示

④ 再生状態表示

▶：通常再生 ▶▶：早送り ◀◀：早戻し

⑤ アーティスト名表示

⑥ トラック名表示*

⑦ アルバム名表示／ジャンル名表示／フォルダ名表示

⑧ 再生ファイル表示

再生中のファイルを表示します。

MP3 / WMA

⑨ タイトル名

(アーティスト名／トラック名／アルバム名／ジャンル名／フォルダ名)

👉 アドバイス

- アーティスト名／トラック名／アルバム名／フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アーティスト名／アルバム名／ジャンル名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
- *印…トラック名がない場合はファイル名を表示します。
- タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- パネル部に配置されているボタンにつきましては A-2を参照ください。

SD

〔各部の名称とはたらき(タッチパネル部・表示部)〕

SDカードを使う(1)

リスト表示より好きなトラックまたはフォルダを選び再生させる

選曲モード(□ F-6)で選択したボタン(全曲／フォルダ)のトラックまたはフォルダをリストより選択再生させることができます。

1

トラック または **フォルダ** をタッチする。

※すでに表示させたいリスト表示になっている場合は手順1を省略することができます。

詳細表示時(例)



■ **トラック** をタッチした場合

：トラックリストが表示されます。



アドバイス

選曲モード(□ F-6)で選択したボタン(全曲／フォルダ)のトラックリスト表示となります。

■ **フォルダ** をタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

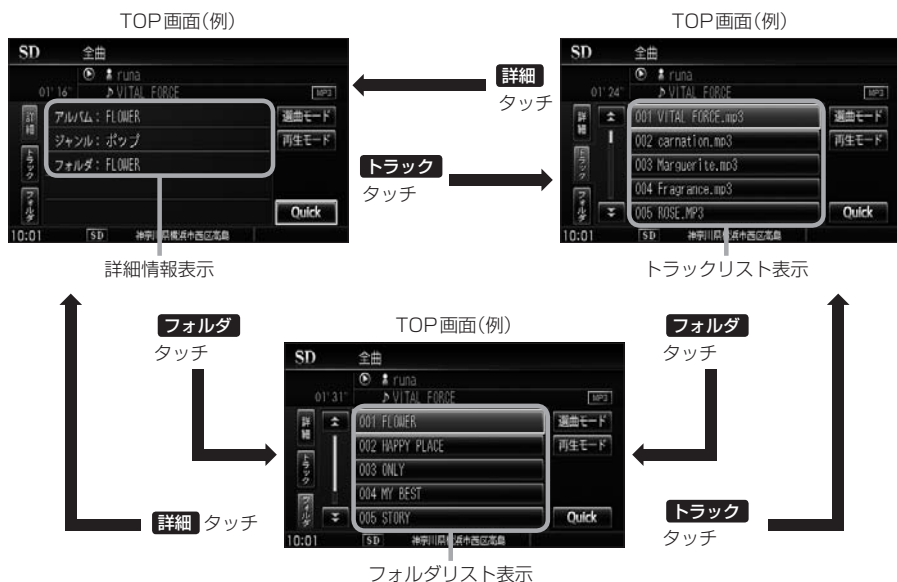


アドバイス

選曲モード(□ F-6)でフォルダを選択した場合は、選択したフォルダのトラックリストが表示されます。

👉 アドバイス

TOP画面は選択する **詳細** / **トラック** / **フォルダ** によって詳細表示/トラックリスト表示/フォルダリスト表示となります。



SD

リストより選択

2 再生させたいトラックまたはフォルダをタッチする。

: 選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時(例))



👉 アドバイス

- TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** をタッチしてください。(上記アドバイス参照)
- **⏮** **⏭** / **⏮** **⏭** 押してトラックを選択することもできます。 **🔊** A-10

SDカードを使う(2)

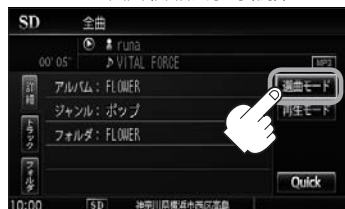
選曲モードより選択し再生させる

1

選曲モード をタッチする。

: 画面右側に選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細表示時(例))



2

選曲モードより選曲する方法
(**全曲** / **フォルダ**)を選択する。

選曲モード画面



選曲モード

👉 アドバイス

走行中の操作制限について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作に制限がかかります。
- 停車中は選曲モードのトラックリストよりトラックを選んだ時点で、再生が切り替わります。
- 走行中は選曲モードが確定した時点で再生を開始します。
(トラックリスト等の表示はされません。)

トラックリスト画面(例)



- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストがグレースアウトする場合があります。

- SDカードに収録されている曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲モードを選択する前に **閉じる** をタッチするとTOP画面に戻ります。

■ 全曲 をタッチした場合

：トラックリストが表示されます。

① 再生させたいトラックをタッチする。



：選択した曲を再生します。

■ フォルダ をタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

① 再生させたいフォルダをタッチする。



：選択したフォルダに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生させたいトラックをタッチする。



：選択した曲を再生します。



3




設定を終えるには、**戻る** または **閉じる** をタッチする。

： **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、 **閉じる** をタッチするとTOP画面に戻ります。

SDカードについて(1)


HS310D-A HS310-A
HS310D-W HS310-W

- SDロゴは商標です。 
- SDHCロゴは商標です。 
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された“SDカード”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。
- 本機にはSDカードは付属しておりません。
※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。
- 32GBまでの容量のSDカードに対応しています。
- 本機はclass2、class4、class6のSDHCカードに対応しています。
- 本機はSDXCカードには対応していません。
- 操作可能な機能と対応可能なSDカードの組み合わせは以下のとおりとなります。

機 能		SDカード (2GB以下)	SDHCカード (4GB以上)	miniSDカード (アダプター必要)	microSDカード (アダプター必要)
地点登録* ¹  ナビ編 F-42		○	○	○	○
エコ運転診断* ²  ナビ編 E-2		○	○	○	○
音楽データの再生	MP3	○	○	○	○
	WMA	○	○	○	○
Gracenote データベースアップデート  E-16		○	○	○	○

* 1 印…指定 Web サイトからダウンロードした地点を確認したり、保存したルートの本機で読み出し、ルート探索することができます。また、SDカードに保存した地点を本機に登録することもできます。

* 2 印…SDカードにエコ運転度、エコスコアを保存することができます。

- SDカードに記録されているデータを本機で編集することはできません。
- フォーマット(初期化)について
SDカードのフォーマットは本機で行なってください。
 別冊の日産オリジナルナビゲーション(詳細版)「データを初期化(消去)する」G-33
※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分に確認したうえで行なってください。
本機以外の機器で初期化した場合、本機で使用できない場合があります。本機で初期化を行ってから使用してください。
- 本機で再生するデータは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはSDカードの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。
- SDカードの書き込みが可能な状態で使用してください。
- 長時間使用しないときは本機から取り出してください。
- ゴミやほこり、そりなどをさけるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。

- 以下のような場所での使用や保存はしないでください。
 - ・ 使用条件範囲以外の場所 (炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど)
 - ・ 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- miniSDカード／microSDカードをminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターでご利用の際は正常に動作しない場合があります。
- SDカード挿入口に異物を入れないでください。SDカードを破損する原因になります。
- SDカードへのデータ書込中／読み込み中／本機にデータ転送中／音楽再生中にSDカードを抜かないでください。また、車のキースイッチを変更しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できません。
※音楽再生中の場合はモードを終了(OFF状態)にさせてから抜いてください。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますので買い上げの販売店にご相談ください。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- 長時間で使用になったあと、SDカードがあたたかくなっている場合がありますが故障ではありません。
- SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- SDカードが不良の場合、正常に動作しません。
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると書き込みまたは初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。

※本書ではSDメモリーカード／SDHCメモリーカードのことをSDカードと記載しております。

SDカードについて(2)

- **MP3／WMAは音声圧縮フォーマットです。**

- ※ MP3／WMAの説明につきましては「[F-B-8](#)」を参照ください。

- **再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて**

- MP3／WMAにつきましては「[F-B-12](#)」を参照ください。

- ※ 32kHz以下のサンプリング周波数のMP3／WMAを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

- ※ 64kbps以下のビットレートで作成されたMP3／WMAを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

- **MP3／WMAの再生について**

- ・ ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。

- ・ m3u／MP3i フォーマット／MP3 PRO フォーマット／ディエンファシスには対応していません。

- ・ 極端にファイルサイズの大きいファイル、極端にファイルサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。

- ・ Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。

- ・ WMAはWindows Media Audio Standard フォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。

- ・ 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。

- ・ 最大フォルダ階層：8階層

- 1 フォルダ内の最大ファイル数：255(ファイル+フォルダ)

- 最大フォルダ数：200

- 最大ファイル数：10000(メディア内)

- ・ 選曲モード(「[F-F-6](#)」)のフォルダやトラックリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。

- ※正しい順番で表示させるには、ファイルの先頭に“01～99”など番号を付けてフォルダに入れ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。

- メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。

- ・ 著作権保護されたWMAは再生できません。

- **ファイル名について**

- ・ MP3／WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”／WMAの拡張子“wma”が付いたものだけです。

- ※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。

- ※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。

- ・ 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。

- ・ フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角256文字、全角128文字を超える場合、再生できません。

● ID3タグについて

- ・ MP3 ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。
- ・ ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角30文字です。
- ・ ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ・ ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- ・ 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。
 - ※本機が対応しているID3タグはトラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名です。
 - ※ WMA タグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

